



「第10回愛知駅伝への協力」  
株式会社東海理化

昨年12月5日（土）、師走にしては温かい気候の中、愛知県市町村対抗駅伝競走大会（愛知駅伝）が、長久手市の愛・地球博記念公園で行われ、県内54市町村（38市、16町村）の選手たちは、応援に駆けつけた約14,000人の大きな声援を背に懸命に走りぬけました。

愛知駅伝は「愛知万博」のメモリアルイベントとして2006年に第1回大会が行われ、県内各市町村の交流、市町村合併後の一体化促進、県民意識の高揚、スポーツの振興を主目的に実施されており、今回で記念すべき第10回の節目を迎えました。コースは園内を周回する9区間、28.7km。小学生男女、中学生男女、ジュニア男女（20歳以下）、一般男女、40歳以上（男女不問）と幅広い年齢の選手が襍をつなぐ、地域が一体となって参加できるイベントです。

当社は第1回大会から協賛を行っており、今年も特別協力会社として社員ボランティアが大会運営に協力しました。走行中のランナーの安全確保はもとより、来場者も多いことから、その役割は多岐にわたります。この大会の出場経験者が、今年初めの都道府県対抗駅伝で、愛知県が男女制覇した原動力となったこともあり、社内では熱い駅伝ファンが増えています。



大村知事の号砲によりスタートする選手



走路の準備をする当社ボランティア